

令和5年度 休日急患診療所利用状況

資料2

1 令和5年度の受診者数 3,870人・・・別紙1

年度	総患者数	土曜日平均	祝・日曜日平均	救急搬入数
令和5年度	3,870人	11人	45人	32人
令和4年度	2,171人	6人	26人	17人
令和3年度	2,091人	7人	24人	15人
令和2年度	1,770人	6人	21人	16人

2 診療情報提供書(紹介状)記入件数

年度	総患者数	紹介状総数	二・三次救急病院への紹介状数	市内病院への紹介状数	市外の病院への紹介
令和5年度	3,870人	177人	97人	52人	28人
令和4年度	2,171人	159人	91人	43人	25人
令和3年度	2,091人	200人	128人	54人	18人
令和2年度	1,770人	167人	103人	41人	23人

3 各科特記事項

4月	利用者総数159人 前年度より24.2%増加
内科	・インフルエンザ抗原検査実施者の内、陽性者はいなかった。救急搬入された2人は軽症にて、診察後独歩で帰宅となった。
外科	・受診者数47人中、15人(32%)が野外で遊んでいた際の外傷だった。高校生を含む、部活での創傷・捻挫・骨折も目立った。
小児科	・急性上気道炎・急性咽頭炎の受診が多かった。
5月	利用者総数313人 前年度より29.9%増加
内科	8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行。新型コロナウイルス感染症の診療を開始する。 ・ゴールデンウィーク中に同日再診の発熱を主訴とした男性、勝山病院に紹介の結果、コロナ陽性との返書が届いた。名水マラソン関連では救急搬入はなく、完走後の脱水症で県外者が独歩で受診された。
外科	・県外からの旅行者、宿泊先の浴槽で転倒して左足関節裂傷で創傷処置を受け、地元の医療機関に紹介となった。 ・田植機洗浄中、左第3指を機械に巻き込まれ救急搬入された30歳男性、左第3指挫創にて創傷処置後、帰宅となった。
小児科	・発熱での受診者が多かった。ほとんどが急性上気道炎・咽頭炎で、中にはヘルパンギーナの患児もいた。 ・2歳児の熱性けいれん重積発作の幼児が受診し、救急処置後2次救急病院に救急搬送された。

6月	利用者総数131人 前年度より19.1%増加
内科	・高齢者の受診は17.5%と少なかったが、施設入所中の102歳の女性が発熱で受診し、肺炎と診断された事例もあった。
外科	・歩行中の転倒で、60代歳男性、80歳代女性がそれぞれ救急搬入された。軟膏処置や縫合処置を行い帰宅。 ・川で魚釣りをしていた県外男性、足を滑らせ石に側頭部と左胸部を強打、自力で下山し受診。頭部は縫合し胸部は打撲のみで帰宅となった。
小児科	・発熱・咳嗽の上気道感染症が目立った。感染症胃腸炎の患児も多かった。
7月	利用者総数285人 前年度より55.7%増加
内科	・高齢者の熱中症及び脱水患者が2名救急搬入された。補液による対症療法後帰宅。 ・新型コロナウイルス感染症の陽性者の96%が成人で内科領域であった。
外科	・86歳左大腿骨転子部骨折患者が2次救急病院に救急転送された。 ・創傷と打撲が多く、また蜂を主とした虫刺傷もめだった。
小児科	・勝山でキャンプ中の県外児童が脱水及び嘔吐症で勝山消防より搬入された。 ・新型コロナウイルス感染症の検査対象者及び陽性者は成人に比べ少なかったが、上気道炎及び喘息症状を呈する患児が多かった。
8月	利用者総数312人 前年度より47.8%増加
内科	・飲食店の調理場で勤務していた男性、登山中の県外男性が熱中症で救急搬入された。2人とも意識障害などはなく、軽症と判断され、補液のみで帰宅となった。 ・同じ職場の男性2人と高校生1人合計3人が検査の結果、インフルエンザA型陽性者だった。
外科	・県外から盆帰省中の30歳代男性が階段から転落し、腰椎打撲で救急搬入された。
小児科	・発熱、風邪症状を有していても担当医の判断で新型コロナウイルス抗原検査の実施件数は少なく、陽性者も2人のみであった。ほとんどが上気道炎・咽頭炎と診断された。喘息発作児も目立った。
9月	利用者総数311人 前年度より120%増加
内科	・市内の保育園近くの路上にて、熱中症で倒れこんでいた50歳男性、近所の住民が、消防署と警察に通報し、救急搬入された。補液後、介護タクシーを利用して父親と共に帰宅となった。 ・80歳代の老夫婦が運転する自動車が正面衝突により、救急搬入された。2人とも軽症にてタクシーで帰宅となった。
外科	・7か月の乳児、B型肝炎ワクチ接種後に発熱・下痢症状で受診。採血後、2次救急病院を紹介。
小児科	
10月	利用者総数255人 前年度より77.1%増加
内科	・80歳代の男性が新型コロナ感染による肺炎、90歳代の女性が急性胃炎にて救急搬入されたが、いずれも診察の結果、軽症にてそのまま帰宅した。

外科	・運転中に交通事故に遭った親子が、胸部打撲と左足打撲で救急搬入されてきた。診察の結果、軽症にてタクシーで帰宅となった。
小児科	・新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染症の他に、アデノウイルス・溶連菌・手足口病など多様な感染症の罹患者が確認された。
11月	利用者総数301人 前年度より121.3%増加
内科	・前年度の約3倍の受診数となったが、ほとんどが発熱・風邪症状を有する患者であった。また2次救急への紹介も3件のみで重症患者は少なかった。
外科	・11/3～5の連休中に創傷で受診した患者が多く、期間中ガーゼ交換のために継続治療・通院を要した患者が5名いた。また、農作業中農機具に巻き込まれた男性が全身擦過傷で2次救急へ転送となるなど、重症患者が比較的多かった。
小児科	・前年度の約3倍の受診者数で、インフルエンザ罹患者の増加傾向がみられ、その他アデノウイルス、溶連菌、手足口病などの多種多様な感染症の患児が多かった。
12月	利用者総数447人 前年度より299.1%増加
内科	・全利用者数の48.8%を内科が占め、ほとんどが発熱外来対象者であった。
外科	・利用者数は少なく全利用者数の10%であった。降雪による外傷もなし。
小児科	・発熱児のほとんどがインフルエンザA型感染症の罹患者であったが、重症化して2次救急病院への転送事例が2件あった。先月同様、インフルエンザの他にコロナ・アデノ・溶連菌など検査キットにより確定判断がつく事例が多かった。
1月	利用者総数551人 前年度より178.3%増加
内科	・全利用者数の53%を内科が占めた。 ・発熱・歩行困難にて救急搬入された高齢男性が迅速検査でインフルエンザA型と診断され、対症療法にて帰宅した。
外科	・高所からの転落にて頭部外傷の女性が血腫にて外科医師同伴のもと、2次救急病院に搬送。外科医師不在の間内科医師に、代診を依頼した。 ・息子にモップで叩かれ救急搬入された高齢男性、診察の結果鎖骨骨折と診断された。警察も来所し事情聴取を受けた。
小児科	・受診者のほとんどが発熱を伴う風邪症状で、インフル・コロナ以外にも溶連菌・アデノ・水痘・おたふくかぜなど多種多様な感染症がみられた。
2月	利用者総数437人 前年度より109%増加
内科	・利用者のほとんどが発熱又は風邪症状のある患者で、インフルエンザ迅速検査でA型・B型同時に陽性となった患者もいた。
外科	・感染性胃腸炎による嘔吐症状で点滴治療を受ける患者も目立った。 ・利用者の減少により、全体の1割にも満たないが、交通事故や外傷など重症患者が目立ち、救急搬入並びに搬送事例は外科が占めた。
小児科	・0歳児のコロナ陽性者が同時に2人出た。また、受診して実施した検査ではほとんどが、コロナもインフルも陰性であり、再度検査を指導されていた。

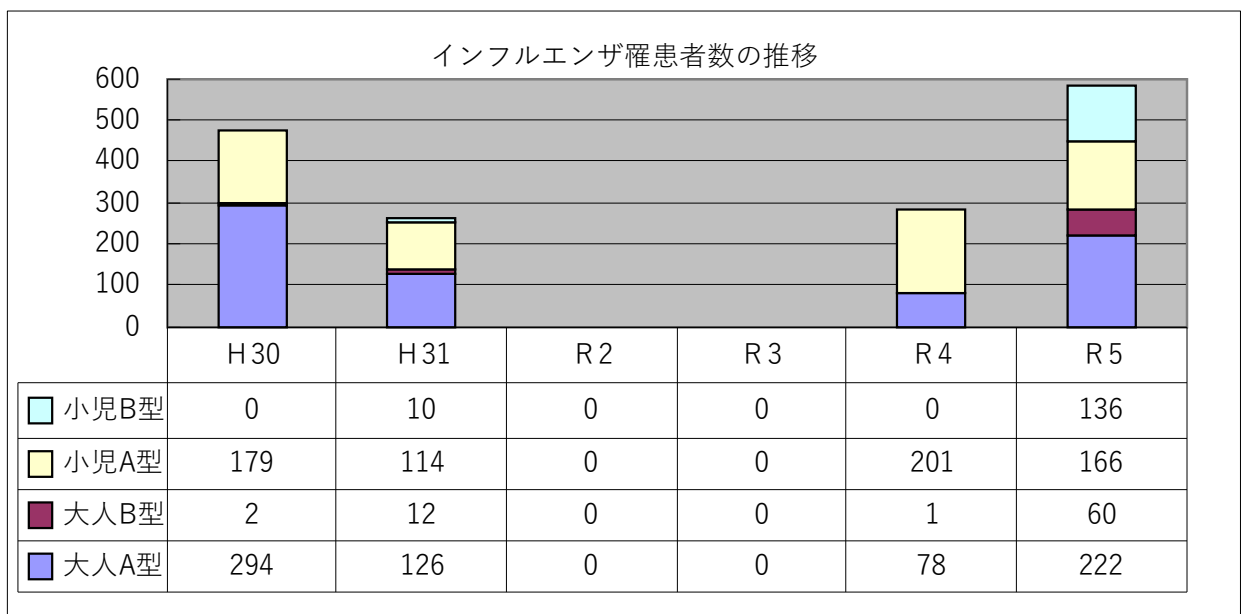
3月	利用者総数368人 前年度より84%増加
内科	・風邪症状で受診する高齢者の割合は低く、高校生を含む若年層から50代までの受診が目立った。比較的重症者は少なく、救急搬入も軽症者であった。
外科	・外科受診割合は依然少なく、受診者の多くは切創及び打撲が占めた。また小児の外傷割合も多かった。
小児科	・抜歯後の発熱・倦怠感症状の15歳中学生が診察の結果、上顎洞炎にて2次救急病院に紹介となった。 ・コロナ・インフル以外の感染症として、流行性耳下腺炎・溶連菌・手足口病などの感染者もいた。

4 インフルエンザ感染症の発生状況 584人

	内科	小児科	合計
インフルエンザA型	222人	166人	388人
インフルエンザB型	60人	136人	196人
合計	282人	302人	584人

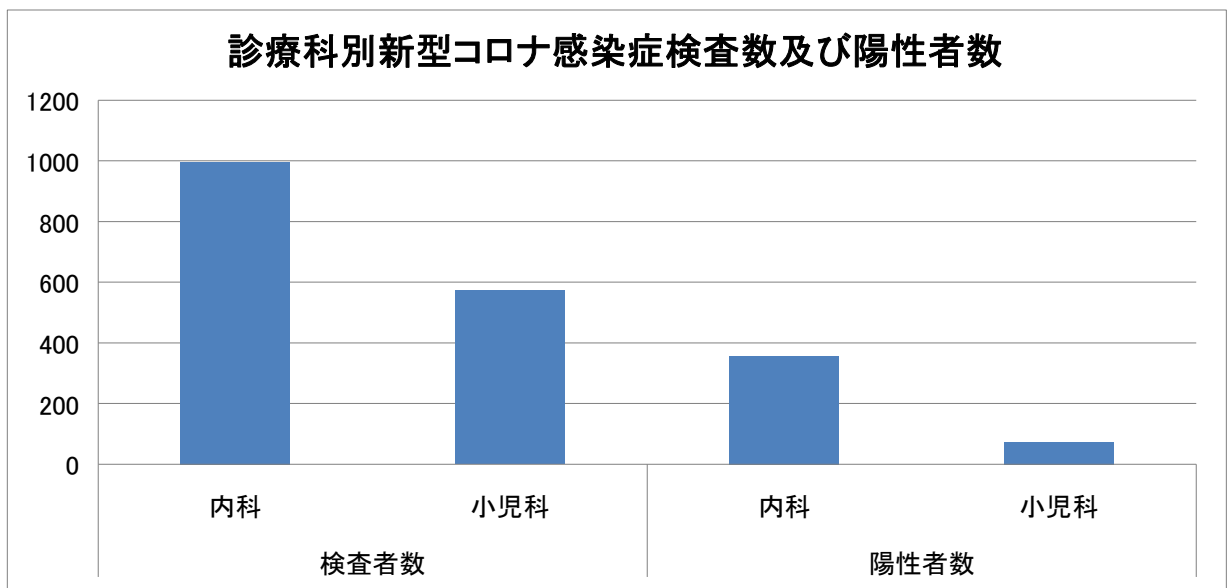
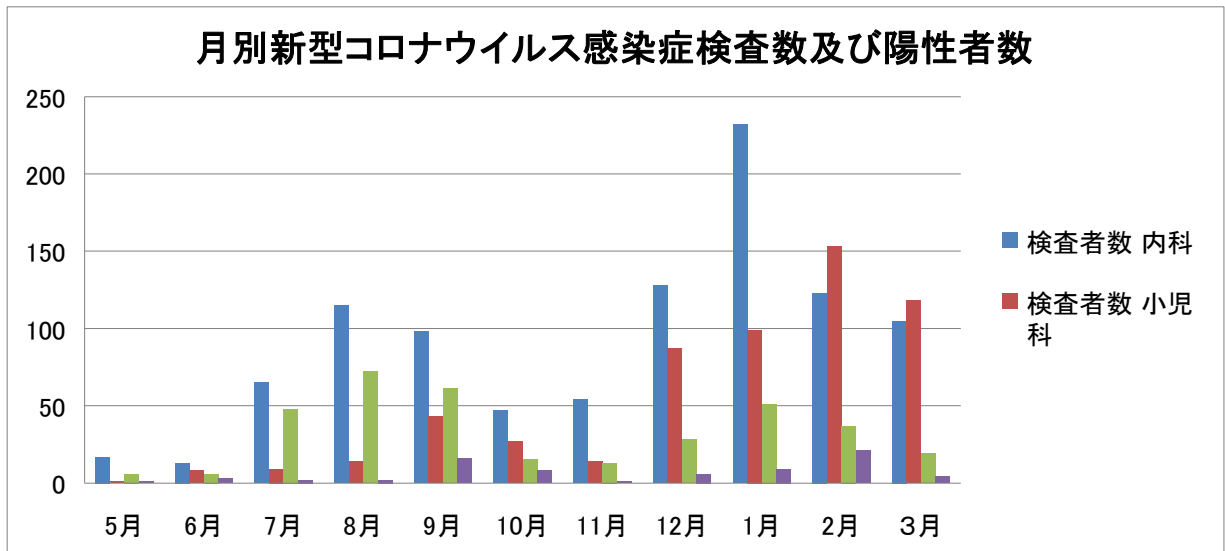
インフルエンザ感染症罹患者数の推移

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
罹患者総数	475人	262人	0人	0人	280人	584人



令和5年度新型コロナウイルス感染症罹患患者数

月	検査者数			陽性者数			陽性率
	内科	小児科	合計	内科	小児科	合計	
4月							
5月	17	1	18	6	1	7	38.90%
6月	13	8	21	6	3	9	42.86%
7月	65	9	74	48	2	50	67.57%
8月	115	14	129	72	2	74	57.36%
9月	98	43	141	61	16	77	54.60%
10月	47	27	74	15	8	23	31.08%
11月	54	14	68	13	1	14	20.58%
12月	128	87	215	28	6	34	15.81%
1月	232	99	331	51	9	60	18.12%
2月	123	153	276	37	21	58	21.01%
3月	105	118	223	19	4	23	10.31%
計	997	573	1570	356	73	429	27.32%



令和5年度 休日急患診療所利用状況

単位:人

診療月	土曜日		休日		合計		科 目			性別		救急車	転 送			地 域 別				年 齢 別			1日当平均受診者数	
	回	人数	回	人数	回	人数	内科	外科	小児科	男	女	搬入数	2次	3次	他	市内	県内	勝山	県外	～15	16～69	70～	土曜	休日
	令和5年																							
4	4	22	6	137	10	159	54	47	58	88	71	2	0	0	0	133	6	19	1	73	56	30	5.5	22.8
5	4	39	7	274	11	313	116	84	113	155	158	3	2	0	0	246	16	37	14	130	130	53	9.8	39.1
6	4	33	4	98	8	131	47	39	45	69	62	2	0	0	0	117	2	11	1	53	55	23	8.3	24.5
7	5	39	6	246	11	285	125	68	92	143	142	4	1	0	0	229	7	44	5	109	126	50	7.8	41.0
8	4	55	7	257	11	312	170	72	70	148	164	3	1	0	0	249	15	26	22	91	153	68	13.8	36.7
9	4	56	6	255	10	311	144	63	104	148	163	4	0	0	0	254	8	42	7	120	146	45	14.0	42.5
10	4	33	6	222	10	255	92	60	103	123	132	4	2	0	0	214	12	24	5	122	92	41	8.3	37.0
11	4	48	6	253	10	301	120	64	117	156	145	1	2	0	0	245	10	40	6	125	128	48	12.0	42.2
12	5	84	5	363	10	447	218	45	184	207	240	1	3	0	0	348	15	63	21	193	201	53	16.8	72.6
令和6年																								
1	4	52	8	499	12	551	296	58	197	284	267	4	2	0	0	437	22	60	32	211	283	57	13.0	62.4
2	4	46	6	391	10	437	170	36	231	214	223	3	1	0	0	359	18	47	13	243	155	39	11.5	65.2
3	5	37	6	331	11	368	151	49	168	198	170	1	0	0	0	294	10	61	3	182	159	27	7.4	55.2
合 計	51	544	73	3,326	124	3,870	1,703	685	1,482	1,933	1,937	32	14	0	0	3,125	141	474	130	1,652	1,684	534	11	46

※7月の救急搬入4件のうち、1件は勝山消防からの搬入

休日急患診療所利用状況 推移

単位:人

診療月	土曜日		休日		合計		科 目			性別		救急車			転 送			地 域 別				年 齢 別			1日当平均受診者数	
	回	人数	回	人数	回	人数	内科	外科	小児科	男	女	搬入数	2次	3次	他	市内	県内	勝山	県外	0~15	16~69	70~	土曜	休日		
23年度	51	674	71	3,016	122	3,690	1,377	1,054	1,259	1,906	1,785	100	75	6	3,118	108	202	199	1,532	1,657	501	13	43			
24年度	49	557	73	3,357	122	3,914	1,475	1,018	1,421	2,065	1,850	109	81	4	3,281	121	302	210	1,690	1,680	544	11	46			
25年度	50	584	72	3,316	122	3,900	1,495	1,043	1,362	1,957	1,943	96	94	1	3,249	106	307	238	1,663	1,673	564	12	46			
26年度	48	572	72	3,654	120	4,226	1,637	1,091	1,498	2,089	2,137	108	72	3	3,444	125	396	261	1,816	1,779	632	12	51			
27年度	50	578	71	3,405	121	3,983	1,492	1,003	1,488	2,009	1,974	70	53	2	3,282	126	362	213	1,770	1,612	601	12	48			
28年度	50	615	72	3,521	122	4,136	1,670	997	1,466	2,036	2,100	63	51	1	3,371	135	413	217	1,721	1,802	613	12	51			
29年度	50	626	72	3,342	122	3,968	1,559	915	1,494	1,933	2,035	48	47	0	3,218	160	416	174	1,716	1,756	496	13	46			
30年度	50	505	74	3,521	124	4,026	1,688	915	1,423	1,970	2,056	40	30	5	3,280	189	397	160	1,637	1,813	576	11	48			
31年度 (令和元年)	50	514	77	3,498	127	4,012	1,561	889	1,562	2,031	1,991	42	34	4	3,225	175	438	174	1,800	1,652	560	10	44			
令和 2年度	50	291	70	1,479	120	1,770	576	745	449	888	882	16	14	0	1,489	67	173	41	650	734	386	6	21			
令和 3年度	51	361	71	1,730	122	2,091	622	782	687	1,067	1,024	15	23	2	1,757	88	197	49	895	796	400	7	24			
令和 4年度	50	317	72	1,854	122	2,171	655	733	783	1,125	1,046	17	14	1	1,727	93	292	59	983	816	372	6	26			
令和 5年度	51	544	73	3,326	124	3,870	1,703	685	1,482	1,933	1,937	32	14	0	3,125	141	474	130	1,652	1,684	534	11	46			

令和5年度 休日急患診療所利用状況(夜間)

診療月	土曜日								日曜日・旧盆										夜間 小計	夜間 合計	
	回	内科		外科		小計		夜間 小計	回	内科			外科			小児科					夜間 小計
		午後	夜間	午後	夜間	午後	夜間			午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間			
令和5 年4	4	7	8	2	5	9	13	26	6	18	12	9	14	15	11	34	13	11	137	163	
5	4	16	8	11	4	27	12	24	7	44	23	25	25	33	11	50	37	26	274	298	
6	4	12	4	10	7	22	11	22	4	13	11	7	10	8	4	21	16	8	98	120	
7	5	13	11	7	8	20	19	38	6	50	30	21	24	16	13	45	27	20	54	92	
8	4	24	12	12	7	36	19	38	7	69	41	24	19	20	14	35	22	13	51	89	
9	4	19	16	16	5	35	21	42	6	57	32	20	15	17	10	48	32	24	54	96	
10	4	16	7	9	1	25	8	16	6	35	22	12	22	19	9	57	28	18	39	55	
11	4	11	14	16	7	27	21	42	6	43	33	19	19	14	8	64	35	18	45	87	
12	5	50	15	13	6	63	21	42	5	74	60	19	8	13	5	92	60	32	56	98	
令和6 年1	4	23	13	11	5	34	18	36	8	134	82	45	14	22	6	101	57	38	89	125	
2	4	16	18	6	6	22	24	48	6	74	43	19	8	9	7	124	69	38	64	112	
3	5	17	11	5	4	22	15	30	6	61	42	20	17	18	5	89	50	29	54	84	
合 計	51	224	137	118	65	342	202	404	73	672	431	240	195	204	103	760	446	275	618	1,022	
割合			38.0%		35.5%		37.1%	37.1%				17.9%			20.5%			18.6%	18.6%	23.2%	

※午前:午前9時～午後1時 午後:午後1時～午後5時 夜間:午後5時～午後9時